

弥生の生活を体験！

## 石を選ぶ

先日、弥生時代では最長の柱が青谷上寺地遺跡で出土していたと報道されました。長さ7.24m、直径約17センチの柱は、どのように加工したのでしょうか。

この柱は、地中に埋められた部分や先端部分も含めば、もっと長く、太かったと考えられます。

このスギの木を加工するた

# 弥生から時を超えて

## 青谷上寺地遺跡

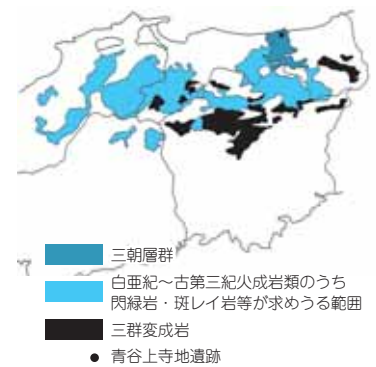
めには、石製や鉄製の斧を使います。伐採には、大型蛤刃石斧、加工には柱状片刃石斧や扁平片刃石斧などを使用します。

石材は、遺跡周辺の石だけで

はなく、遠くから取り寄せていることがわかります。安山岩や玄武岩などは、青谷上寺地遺跡の近くで採れますが、安山岩は



左から大型蛤刃石斧、柱状片刃石斧、扁平片刃石斧



板状に割れやすいので硬い木に打ち込むと、刃が壊れやすいという欠点があります。

そこで、青谷上寺地の人々は倉吉市や関金町周辺で閃緑岩や斑レイ岩を採取したり、さらに中国山地を越えて岡山県北部まで片岩や粘板岩を求めて出かけていたと考えられます。関金方面であれば舟で川をさかのぼれば川床から転石を拾えますが、岡山県までは山や谷を越えて行き、歩いて石を運んだのでしょうか。

### 青谷上寺地遺跡出土石の工具

とき 11月29日(水)～  
平成18年1月8日(月)  
午前9時～午後5時  
※祝日を除く毎週月曜日および  
12/29～1/3日は休館

ところ 青谷上寺地遺跡展示館  
(青谷町青谷)

問い合わせ先 青谷上寺地遺跡展示館 ☎(0857)85-0841

## 環境大学

シリーズ vol.10

環境政策学科 / 環境デザイン学科 / 情報システム学科  
<http://www.kankyo-u.ac.jp/>  
E-mail:nyushi@kankyo-u.ac.jp

■問い合わせ先  
入試広報課  
☎(0857)38-6720

TOPICS

### トピックス

## 第3回全国高校生環境論文 TUES カップ 論文発表会

地球環境問題について、「環境問題－未来へのメッセージ」をテーマに全国の高校生から論文を募集し、1088件の応募があり、10月8日(日)には、入賞者の論文発表と表彰式、そして、北野大さんの特別講演を行いました。

今年度は、県内から初めて倉吉西高1年西村さおりさん(鳥取市長賞)と鳥取西高2年の金藤三花さん(佳作)が入賞しました。



前列左端が西村さん、後列中央が金藤さん

PROJECT

### プロジェクト 研究紹介

## BDF(バイオディーゼル燃料) スクールバスに乗ってエコライフを！

本学が進めている、「どこですカーシステムによるマイカー通学者のエコバス乗り換えと、廃食油利活用による化石燃料ゼロ型省エネルギー事業」が、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の民生部門等地球温暖化対策実証モデル事業に採択されました。



本事業では、通学・通勤者のマイカー利用を減らし、CO2(二酸化炭素)削減に取り組むために、今年10月10日から廃食油を精製したBDF燃料と軽油の混合燃料で走るスクールバスを運行しています。本学と鳥取駅などを結ぶ2路線で各4往復し、バスの運行位置を携帯電話で確認することもできます。また、学生・教職員以外でも、家庭で出た廃食油を公民館に提供することで、市民のみなさんにも乗車していただけます。ぜひご利用ください。